

(育み・紡ぐ・まつどSTORY)

こどものいる 暮らし



松戸市役所 子ども政策課 2021年12月発行
〒271-8588 千葉県松戸市根本387-5 ☎047-704-4007

TAKE
FREE

松戸ってこんな街

千葉県



人口：497,255人
(千葉県内第3位
2021年10月末日現在)
面積：61.38 km²

お出かけに

人気のスポットへも楽にアクセス

身近な観光地、東京スカイツリーは30分以内に！
表参道、渋谷方面へは約40分で到着。
松戸市と羽田空港や東京ディズニーリゾート®、
三井アウトレットパーク木更津を結ぶ高速バスも運行しています。
仕事にレジャー、帰省にも便利な地域なのです。

- 東京スカイツリー……………約30分
- 表参道……………約40分
- 東京ディズニーリゾート®……21分(約40分)
(東松戸駅から)
- 成田空港……………34分
(東松戸駅から)
- 羽田空港……………約60分(約60分)
- 三井アウトレットパーク木更津…………(約75分)

() は高速バス利用時の所要時間

住んでいる人も、住んでいない人も、こんにちは。
東京のすぐお隣、千葉県松戸市の魅力をお伝えします。
江戸川の向こうには東京のシンボル・東京スカイツリーが見えるほど
東京に近い。都会に働きに行く人たちのベッドタウンとして
だけでなく、その昔、松戸宿といって宿場町だった歴史からも、
その地域らしいオリジナルな文化が根づき、
発展してきた街なのです。暮らしやすさも抜群で、
適度に都会、適度に田舎で、特に子育て世代には人気。
そんな人気の秘密を解き明かします！

仕事に

都心からの近さが魅力的

都内主要駅へのアクセスがよく、松戸駅からは
JR常磐線上野東京ラインの快速で東京駅や品川駅へ、
東京メトロ千代田線を使えば、大手町エリア、
表参道へ乗り換えなしで行くことができます。
空港を利用するときも、成田空港には東松戸駅から
最短で34分。東京外かく環状道路も
2018年に開通した松戸ICがあり、
遠方へのお出かけも便利なのです。

鉄道

東京駅……………24分
JR常磐線上野東京ライン

大手町……………29分
東京メトロ千代田線

道路

- ・国道6号が南北に
- ・東京外かく環状道路の松戸ICが開通

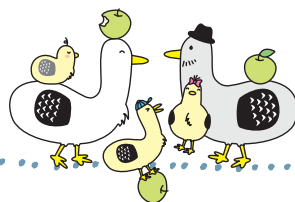


IT'S A NICE PLACE TO LIVE!

や
さ
し
て
い
ま
つ
と

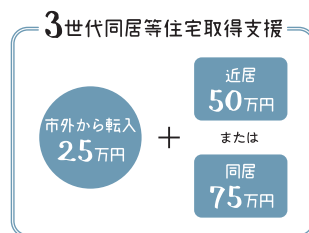
子ども・子育て世代への支援が充実

家族をもつようになると、住居そのものの快適さはもちろん、子どもの教育、保育、交通の便、生活必需品の手に入れやすさ、値段など“暮らしやすい”街を選びたいもの。松戸には、そんな“暮らしやすさ”を自慢できるポイントがたくさんあります。



住宅支援が充実しています！

結婚して新生活を松戸で始める世帯には最大で60万円の補助あり(2021年度~)。条件を満たせば、住宅購入や、賃貸料、引っ越し費用などに充当することができます。また、松戸に実家があるなら3世代同居等住宅取得支援も。中学生以下の子どもがいて、市内に住む親世帯と近居又は同居するために、住宅を取得する際の費用の一部を補助。その額は最大100万円！このような環境づくりが、子育ての不安や負担を減らしてくれることにつながる取り組みです。



都心にも近く 広びろした マイホームを

東京駅から電車で30分圏内で、ほかの住宅地の平均価格を比べてみると松戸市は比較的手頃な価格。ファミリー物件への引っ越しを考えている方、在宅勤務が増えて広いお家への住み替えを考えている方にもぴったりでお財布に優しい街。

住宅地の平均価格 (150㎡換算※)

松戸市	市川市	3,243万円
2,046万円	横浜市西区	4,370万円
	杉並区	8,129万円

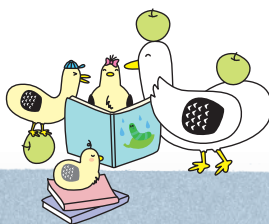
※国土交通省2020年地価公示(東京圏の市区の住宅地の平均価格等)をもとに150㎡換算した価格です。

共働きで子育て しやすい街として 数々の受賞歴

松戸市は「共働き子育てしやすい街ランキング2020、2021 総合編1位」、「第2回日本子育て支援大賞2021 受賞」、「2020年度千葉県ベスト育児制度賞 受賞」と数ある賞を受賞！子育てがしやすい街という評価を得ています。保育所(園)や放課後児童クラブなどの評価はもちろん、コロナ禍での妊産婦への支援、ひとり親世帯への支援、リモートワーク支援なども評価され、コロナ時代の「共働き子育てしやすい街」として人気の街に！

子どもの医療も 充実で安心

子どもが小さいときは突然の発熱やケガはつきもの。いつでも対応してくれる病院が近くにあるのは安心です。松戸市は、子ども医療費助成制度は0歳から中学3年生までが対象。また、松戸市立総合医療センター内の「小児医療センター」は、千葉県内の小児医療の中核病院。地域の医療機関とも連携して、24時間体制で高度で専門的な小児医療を担っています。

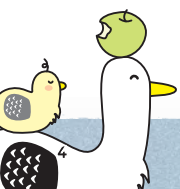


6年連続、 国基準 待機児童ゼロ

2021年12月現在、保育所(園)が66園、幼稚園36園、認定こども園が11園、小規模保育施設が105園あり、5年前と比較し、111施設増設しています。待機児童の大部分を占める0歳から2歳児の受け入れを進めるため、小規模保育施設の整備を進めており、施設数は現在、県下トップ。

小規模保育施設を 市内全駅ナカ、 駅前に完備！

保護者が送迎しやすいように、市内全23駅の駅ナカ、駅前に小規模保育施設を整備。松戸市は2015年から子育て支援策に力を入れ、0~2歳児までの小規模保育施設を増やし、3~5歳児は幼稚園での預かり保育を充実させる“松戸式”で、待機児童問題を解消したのです。



PART 1 まつどの豊かな自然と子ども の学び



松戸には子どもと一緒に足を運びたい、緑豊かな場所がたくさん。ここでは絶対押さえておきたい選りすぐりの自然スポットを、地元在住ママの口コミと一緒にご紹介します。



新しくできた「あそびのすみか」

直径9mの大きな砂山を有する「ジオマウンテン」、複数の滑り台&高さ4mの「昆虫のスミカ」、高さ4m×長さ18mにも及ぶネットや吊り橋で遊ぶ複合遊具の「縄文サークル」の3つで構成された「あそびのすみか」。完全オリジナルのユニークな遊具、しかも無料で遊べるとあり、2021年のオープン以来、子どもたちに大人気です。

DATA	
📍	松戸市千駄堀 269
🕒	9:00~17:00 (時期により異なります)
📅	12月30日・31日・1月1日
☎	047-345-8900
	https://www.city.matsudo.chiba.jp



都心からの近さが魅力的

21世紀の森と広場

21世紀の森と広場は、広さが東京ドーム11個分(50.5ha)の市内一大きな公園。園内には、東京ドーム約1個分の広大な「千駄堀池」、トンボや野鳥の自然観察が可能な「野草園」、園内で一番大きな芝生の広場「光と風の広場」、田園風景が広がる「みどりの里」、復元堅穴住居などの見学ができる「縄文の森」などがあり、さまざまな自然に触れ合うことができます。また、バーベキュー場やカフェテラスなどもあるため、常に子ども連れファミリーで大賑わい!

自然と遊ぶ森のこども館

自然を感じながら、スタッフのサポートで葉っぱや木の実に自由に工作したり、季節に応じた様々なイベントを開催。自然の中で思いっきり体を動かして自由に遊べます。

※月に3日程度開館しています。開館日等はお問い合わせください。



My voice!



えりかさん
(松戸歴 30年・看護師)

小学校3年生の息子、幼稚園年長の娘は、思いっきり走り回れる広い21世紀の森と広場が大好き! ピクニックやバーベキューも楽しめるので、私たち親も大満足です。



あやかさん
(松戸歴 4年・会社員)

娘が赤ちゃんの頃から通っています。現在2歳になり、体力がついてきたので、今は「あそびのすみか」で遊ぶのに夢中。疲れたら、カフェテラスで休憩できるのもGOOD!

緑がいっぱい花もいっぱい！川沿い・並木道に

癒しがたくさん

お花が咲きほこり、ピクニックしたり、体を動かしたり
松戸市民の憩いの場所

江戸川の土手

東京都との県境を流れる江戸川には、江戸時代に幕府への往来や農地への移動のためつくられた渡し場がいくつも作られました。そのひとつが「矢切の渡し」。昔は生活に欠かせない交通の要衝。今では観光名所として知られ、川岸は整備され、市民の憩いの場所となっています。



広い河川敷は、運動ができるスペースがあったり、ピクニックを楽しむ家族連れがいたり、多目的に使えます。天気によいと向こう岸には東京スカイツリーの姿、遠くには富士山が見えることも！

花を愛でながら散歩ができる気持ちいい場所



地元町会やフラワーボランティアなどが協力して、河川敷に広がる約2ヘクタールの花畑を手入れしています。春はポピー、秋はコスモスが楽しめます。

矢切の渡し

今も昔ながらの手漕ぎの和船を用い、観光渡し舟として下矢切と東京・柴又との間を、運行しています。



美しい街路樹があると心も和む
四季を感じられる

自慢の並木道

昭和30年代に、常盤平に大きな団地が造成された際に、大通りに植えられたけやきが、長い年月を経て美しい並木道として、全国的に有名に。市内には他にも、「いちよう通り」「日暮きんもくせい通り」「新松戸きょうちくとう通り」など、いくつもの美しい並木があります。



けやき通り

常盤平のけやき通りは「新・日本街路樹百景」にも選出。全長1kmにもなる通りには、立派に成長したけやきの勇壮な姿が。八柱のけやき通りは昭和10年代にできた市内でも最古の通りだそう。



さくら通り

「日本の道百選」にも選ばれた、常盤平のさくら通り。市内の街路樹でいちばん多く植えられているのが桜。小金原、八ヶ崎、六実にも桜並木があり、松戸に住むと近所でお花見ができます！

and more!
あじさいも有名です



松戸市平賀にある本土寺は別名「あじさい寺」といわれ、初夏には5万株もあるというあじさいを見にくる参拝客で賑わいます。

My voice! 松戸ママたちもおすすめ



あきこさん
(松戸歴4年・会社員)

都内に出やすくて便利な立地だけど、江戸川があったり、森があったり、都会すぎず自然もあるところが松戸の魅力です。子連れのお友達がきたときには、必ず21世紀の森と広場に遊びに行きます。土手のお散歩も定番です。



大場友さん・恵梨奈さん
(松戸歴39年、9年・亀吉農園)

上の子が小さいときは、2時間ほど土手で散歩が日課。隣が東京でありながら、散歩の途中で草を見たり、空を見上げたり。自然の変化を感じられる子に育てられています。友人がきたときも、土手にはよく案内します。



えりかさん
(松戸歴30年・看護師)

桜並木が市内にいくつかあるんですが、私は小金原のユウカリ交通公園前から貝の花小前に向かう通りがお気に入り。常盤平や八柱が有名ですが、小金原のほうが道幅が広くて木も大きく圧巻です。桜並木の距離は短くても、子連れで歩くにはちょうどよく、人も少なく、立ち止まって写真を撮ったりしても迷惑になりにくい。近くにあるユウカリ交通公園ではお花見を。子どもたちはゴーカートや自転車、バッテリーカーで遊べます。

在住パパママも大満足!

共働きファミリーから太鼓判

保育園・幼稚園 の充実

松戸市は小規模保育施設(0~2歳児)の整備を積極的に進め、2021年12月現在105の施設があります。小規模保育施設卒業後は就労パターンを変えずに、多様な取り組みが大きな魅力である幼稚園へ通うことが出来るよう、連携を結び、長時間の預かり保育の拡充を行っています。

また、主要駅近くで運営している送迎保育ステーションを利用することで、働いていても幼稚園の選択がしやすくなるなど、子育て世帯へ幅広い支援につながる取り組みを実施しています。

市内には小規模保育施設に加え、保育所(園)66園、幼稚園36園、認定こども園が11園とあり県内トップクラスの施設数となっております。子育てを起点とした公民連携に努め、共働き世帯が保育園・幼稚園が選択できる環境を整えています。

小さいときから楽しく異文化交流 保育所で英語に触れられる!

2016年9月から全公立保育所(17カ所)において、ネイティブの専門講師による英語あそびの活動を開始した松戸市。幼児期に異文化体験や国際交流をすることで、子どもの豊かな人間関係を育むとともに、将来の国際化社会に対応できる人材育成につながることを目指しています。

楽しくあそびながら 英語を自分のものに

レッスンのひとコマ。最初は慣れない英語に戸惑ったり、恥ずかしがる子どもたちも、繰り返し触れることで、英語を身近に感じ、親しみをもっていきます。



LET'S ENJOY ENGLISH!



人気の英語カード遊び

講師が発する英単語を聞き取り、該当アイテムのイラストが描かれたカードを選びます。ゲーム感覚で子どもたちは活き活きと異文化交流を楽しんでいます。



みんなで歌あそびや体を動かすゲームも

歌やゲームなど、あそびの中で楽しみながら英語に触れる機会を作っています。また、少人数ずつ行うことで、ネイティブ講師と積極的に関わることができています。



ネイティブ講師とハイポーズ!

「今日も楽しかった!」と、子どもたちは大満足の様子。そして、レッスン後、クラスを担当したロウイナ先生と一緒に記念撮影も。(協力:新松戸北保育所)

働きたい世帯も通うことができる！

共働きファミリーから大評判

幼稚園の取り組みと 預かり保育

幼児期は生涯にわたる人間形成の基礎が培われる重要な時期です。幼稚園では人や自然や物との関わりの中で、遊びを通して生涯に大切な「生きる力」を養うことができます。幼稚園の多様な取り組みは大きな魅力であり、いま幼稚園を選択する人が増えています。幼稚園での基本教育時間は4時間ですが、松戸市では市が推奨する長時間の預かり保育を実施している園が24園もあり、子どもの教育と仕事を両立させながら、幼稚園に通うことができます。



自然に触れたり、体を動かしたり、
文化にも触れて多彩な活動ができます



通勤時に送迎保育ステーションに預けて 提携幼稚園へ送迎

小規模保育施設卒園後も就労パターンを変えずに、幼稚園の教育を選択できる仕組みとして、送迎保育ステーションがあります。松戸駅（西口・東口）、新松戸駅、北小金駅、東松戸駅、八柱駅の主要5駅徒歩5分圏内に、6つの送迎保育ステーションがあるので、朝は通勤時、ステーションに預けて、日中は提携幼稚園で過ごし、夕方は幼稚園から帰ってきた子どもを迎えにくることで、幼稚園の教育を受けることができます。近くには、小規模保育施設等もあるので、下の子ども安心して預けられる環境があります。加えて2020年12月より、送迎保育ステーションのうち、3施設（東松戸、新松戸、北小金駅前）に順次、コワーキングスペースを設置するなど、働き方が多様化している今にマッチした仕組みを整備しています。



子どもたちは提携幼稚園へバスに乗って安全に移動し、登園します。幼稚園の預かり保育が休園日のときにお仕事で預ける場所を探している場合でも、送迎保育ステーションで実施している一時預かりの利用が可能です。

子どもが幼稚園に通園させながら、就労等の理由により預かり保育を利用される方に、子育てのための施設等利用給付（預かり保育分）制度ではまかなえない預かり保育の給付を、松戸市独自の制度「松戸市私立幼稚園預かり保育助成金」でサポートに助成しています。（対象園限定）

子育て世帯に優しい取り組み

もともと、おおむね0歳から3歳児までの親子が集えるおやこDE広場や、未就学児までの親子が利用できる子育て支援センターが充実している松戸市。それに加えてコロナ禍での生活様式の変化に合わせて、子育てで世帯を支援する仕組みも続々立ち上がっています。

例えば、安心して妊婦検診に行けるよう妊婦さんへのタクシー補助、里帰り出産している方へのワクチンの優先接種、在宅勤務が定着したパパママに向けて、託児機能付きのコワーキングスペースがオープンしています。

1 子どもも預けられるコワーキングスペースができています！



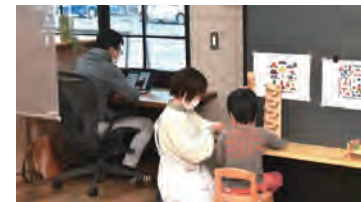
八柱駅ナカのコワーキングスペースつき託児施設

新しくオープンしたほっと一む八柱は、おやこDE広場や、乳幼児一時預かり機能がありながら、仕事ができるコワーキングスペースも（乳幼児の一時預かり利用者のみ利用可）。子どもが小さいうちは近くにしながら仕事したい人にぴったり。仕事以外にも、資格の勉強や裁縫等で使用する方もいます。

☎松戸市日暮1-1-1
八柱駅第二ビル4階
☎047-392-7081



コワーキングスペース



コワーキングスペースつき
送迎保育ステーション

東松戸、新松戸、北小金駅前の送迎保育ステーションに、コワーキングスペースができました。施設内で子どもを預けながら仕事をしたり、子どもを預けて自宅で仕事をしたり、コワーキングスペースのみの利用など、様々な利用ができます。1回4時間以内で、500円とリーズナブルに利用できるのも魅力です。



東松戸駅前送迎ステーション

2 おやこDE広場と 子育て支援センター

3歳くらいまでの乳幼児（支援センターは未就学児まで）をもつ保護者が集える場所があります。子どもが病弱、病気の回復期で、保育園や幼稚園に通うのが難しいときに頼れる存在です。

熱がでた！

3 困ったときの 病児・病後児保育

生後57日から小学生を対象にした、病児・病後児保育室が市内に5カ所あります。子どもが病弱、病気の回復期で、保育園や幼稚園に通うのが難しいときに頼れる存在です。

4 幼児同乗用自転車購入 費用の助成があります

子育て家庭にとって子乗せ自転車は送迎、買い物と出かけるときには必需品。購入するとすると、電動自転車で子乗せシートも2つつけて…となると、なかなかの高額！もし未就学児が2人いる家庭で幼児同乗用自転車購入の予定があれば、購入金額の2分の1（上限5万円）まで補助が出るので、家計が助かります。

子育てコーディネーターに 聞きました！

松戸市では「おやこDE広場・子育て支援センター（主に0～3歳児向けの無料開放子育て支援施設）」に、松戸市認定の子育てコーディネーターが多数在籍。子育てでや日常のお話をじっくりと聞き、気持ちに寄り添ったり相談に対応したりしています。また、市の多様な子育て支援サービスを紹介したり、子育て支援機関につなぐお手伝いをしています。現役の子育てコーディネーターさんにお話を聞きました。



「スタッフは、子育て経験豊富なベテランママですが、スタッフ自身もいろいろ悩みながら子育てしてきています。また、市の多様な子育て支援サービスを紹介したり、子育て支援機関につなぐお手伝いをしています。現役の子育てコーディネーターさんにお話を聞きました。」（伊藤久恵さん）



「市役所の担当課に出向くまでもないけれど、離乳食やトイレトレーニングなど、子育ての悩みを「近所のおばさん」に話す感覚でぜひ、お話をくださいね。」（石田尚美さん）



「子どもが遊ぶ様子と一緒に見守りながら、ママの相談に気軽に対応する、コーディネーターがいるのは全国的にも希少。最近ではパパの利用も増加中です。」（河野牧子さん）

独自のカリキュラムって？

子どもの居場所づくりはどうなってる？

小・中学校で力を入れていること

松戸市は住所地の学区の学校（指定校）以外の学校に就学を希望する保護者や子どもが、入学したい学校を選べる学校選択制（抽選の場合あり）を取り入れています。その結果、公立でありながら、学校の特色や環境を考慮することができるほか、子どもが安全に徒歩通学できる学校を選ぶことが可能に。また、小学生の保護者同士が、家庭教育のあり方について学校と連携し、学年の枠を超えて交流したり、子育てについて学んだりすることができる家庭教育学級を全松戸市立小学校に開設しています。さらには、スクールソーシャルワーク事業も充実。福祉職であるスクールソーシャルワーカーが日々、子どもたちに寄り添ってサポートをし、教育と福祉・医療間で連携しながら、課題解決に取り組んでいます。



日本人には難しいとされるRやL、VやThなどの発音も、映像と音、さらには体を使うことで、習得しやすく、また、低学年であるほど、効果は期待できるといわれています。

日本語・英語を通じて論理的思考・コミュニケーションスキルまで身につく

「言語活用科」に注目

松戸市では、全小中学校の教育課程の中に「言語活用科」という学習を位置づけています。小・中学校9年間の一貫した「言語活用科」の学びにより、論理的・批判的思考力やコミュニケーション能力を身につけ、グローバル化する社会で活躍できる児童生徒の育成を目指しています。「言語活用科」は、「英語分野」と「日本語分野」の2つの分野で構成されています。英語や日本語の「ことば」で、コミュニケーションを図りながら自分の考えを論理的に伝える力は、全ての学習の土台となり、他教科への学びへ波及するものです。



松戸市が取り入れている英語教育法ジョリーフォニックスとは？

グローバル社会に対応できるよう、他市にはない英語教育を行っている松戸市。とりわけ特徴的なのは、世界約120カ国で使われている英語の読み書き指導法「ジョリーフォニックス」を小学校1年生から導入している点。英語の基本となる全42音と綴りを、多感覚（視覚・聴覚・運動感覚・触覚）を用いて習得していきます。

専用ワークブックを使って学習

子どもが英語を学ぶうえでつまずきやすく、その先の英語学習が苦痛になってしまう要因にもなり兼ねない「読み書き」ですが、単なる読み書きだけではなく、アクションやお話、歌などさまざまな活動を行って楽しく学びます。



映像と音、体でインプット！



他市にはない英語教育を行い、グローバルな子どもを育てる！

言語活用科の英語分野の授業を受ける2年生のクラス。ジョリーフォニックスを学習して2年目ということで、音をしっかりと聞き分けられています。基本をマスターしているため、授業もスムーズに進行。（協力：松戸市立東部小学校）

小学生になったらどうする？

親も子どもも安心できる 放課後の居場所

for 小学生

働いている家庭の味方

放課後児童クラブ

すべての小学校にあり、就労等で保護者が昼間家庭にいない小学校1～6年生までの児童を放課後に預かって、勉強や遊びができる場所。月々の利用料は9,000円(2021年)。近隣の市よりもリーズナブル。保護者のニーズに細かく対応しています。

小学校に進んでからの悩ましい問題としては、子どもに放課後どこで過ごしてもらうか。家庭の環境によって、子どもの放課後の過ごし方もさまざまです。働いている家庭には放課後児童クラブという選択肢がありますが、その他にも、学校内で残ることができたり、地域の児童館・こども館など、いろいろな居場所があります。松戸での取り組みをご紹介します。



学校内に残って勉強や遊びができる

放課後KIDSルーム

市内43校(2021年12月時点)で実施されていて、小学校の図書室を活用して読書や学習など体験活動ができます。教職免許などをもつ支援スタッフが、勉強や読書のお手伝いをしています。放課後児童クラブのみんなと活動する合同プログラムもあります。開設時間は各小学校にもよりますが、放課後から終了時間(16:30～17:30まで)で時期によって異なる)まで使えます。利用料は年額6,000円(2021年)。



ほかにも子どもたちが自由に使える場所はたくさん！

遊びの拠点、のんびり過ごせる

児童館・こども館

無料で利用できる児童館・こども館は18歳までの地域の子どもたちが自由に遊びに行ける場所。乳幼児向けのほっとるむやおやこD E広場が併設されているところも。年齢の違う子どもたちが集まることで、自然と社会性や協調性が育まれます。定期的に楽しいイベントを開催しているので要チェック。

- 常盤平児童福祉館
- 榎野こども館
- 野菊野こども館
- 根木内こども館
- 六実こども館

移動児童館

児童館・こども館がない地域に、専門スタッフが出張して開催する児童館。曜日ごとに職員が市民センターや体育館などのスペースをかりで開催しています。

森のこども館

毎月、第1金・土・日曜に21世紀の森と広場の森の工房館で開催している。自然の中で体を動かしたり、遊べるこども館。

市民交流会館

新松戸にある多目的ホールや、レンタルスペース、自習室などがある複合施設。この中にも、子どもが遊べるフリースペース、赤ちゃん向けのプレイスペースなどもあります。

青少年会館

小学生、中学生も放課後に利用できるのが青少年会館。長期休みにもよく利用されています。

for 中高生

中高生には、松戸地区、新松戸地区、五香六実地区、八柱地区に自由に利用できる中高生の居場所があります。放課後や長期休みのときにも利用できるため、友達同士で集まっていいし、勉強にきてもいいし、使い方は自由です。

新しい居場所が完成しました！

ひがまつテラスに「松戸市青少年プラザ」がオープン



利用者の様子



コミュニティスペース



音楽スタジオ



個別学習スペース



2021年12月、東松戸にオープンしたばかりの「ひがまつテラス」。1階に図書室、2階に東松戸支所、青少年プラザが入った複合施設です。松戸市青少年プラザは、市内で5カ所目となる中高生世代の子どもたちが無料で利用できる、安心・安全な居場所です。フリースペースやコミュニティスペースでは、PCやタブレット、カードゲーム・ボードゲームの貸出もあり、自由に過ごせます。また、壁面に鏡がありダンスの練習などでもできる多目的室や、バンド練習もできる音楽スタジオ、静かに勉強や読書もできる個別学習室もあります。放課後の活動や、勉強、休日に遊びに行く場所としても最適です。

DATA

- ひがまつテラス・青少年プラザ
- ① 松戸市東松戸2-14-1
- ② 9:30～20:30
- ③ 毎月第3月曜日(祝日の場合は翌平日) 年末年始(12月29日から1月3日まで)

My voice! 松戸ママたちもおすすめ



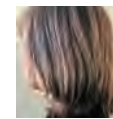
しりのりさん
(松戸歴18年・主婦)

3歳までは子育てするのにすごく充実していると思います。おやこDE広場や一時預かりがある点が◎。赤ちゃん向けに様々なイベントがあって、ベビーマッサージ、音楽会、座談会などによく参加していました。



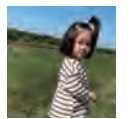
Moeさん
(松戸歴10年・会社員)

小学生と年長の姉妹がいます。松戸のいいところは、保育園の数が多く、松戸市独自のいろいろ助成金の制度があるところ。学童がほしい小学校の敷地にあり安心です。娘が通っている放課後児童クラブは新しくなって施設がきれい。定員に余裕があるのか、高学年でも通っていますよ。市内にあるほっとるむは、子どもが小さい頃預かりもできるのでよく利用していました。



ベコリーナさん
(松戸歴10年・主婦)

幼稚園の預かり保育や、放課後児童クラブのほかにも放課後KIDSルームを実施している学校が多くあって、働き方や家庭の事情によって子どもの預け先を選べるところがいいです。



あきこさん
(松戸歴4年・会社員)

松戸は待機児童ゼロの対策を行っていて、市役所の方に気軽に相談しやすい環境を整えてくれます。小規模保育園からの転園の選択肢もきちんと用意されているところがいいです。わが家もその制度を活用できて、保育園から預かり保育が充実している幼稚園に進むことになり、ほっとしています。

まっどの医療体制は充実!

もしものときも安心の街

子どもの医療

松戸市立総合医療センター



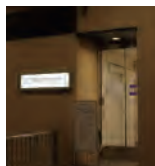
東葛北部地域の中核を担う総合病院。さらに小児医療の要でもある小児医療センターを備えた施設です。妊娠・出産に係る高度な医療を受けられる「地域周産期母子医療センター」や、小児救急と専門外来を兼ね備え、地域の小児医療を支えています。救急時はもちろん、難しい疾患も対応。地域にこうした病院があるのは心強い限りです。

☎ 松戸市千駄堀993-1
☎ 047-712-2511 (代表)

子どもの急なケガや病気で困ったら!

夜間小児急病センター

夜に子どもの調子が悪くなってしまったとき、こちらに受診を! 毎日18時から23時まで、小児専門医、小児の診療に慣れた医師による診察が受けられます。



☎ 診療日 毎日 ☎ 診療時間 18:00~23:00

☎ 診療内容 0歳~中学校3年生までの初期内科系疾患を対象に、小児科医が中心に診療。

☎ 松戸市千駄堀993-1(松戸市立総合医療センター内)
☎ 047-712-2513

妊娠・出産から新生児まで高度な医療を!

地域周産期母子医療センター

分娩リスクの高い妊婦への対応が可能な産科や、新生児集中治療を行うNICUを有する新生児科を備え、様々な疾患に対応しています。安心して出産できるよう、医療体制を整えています。

医療機関を受診するか迷ったら

こども急病電話相談

夜間に子どもの病気やケガで、すぐに病院へ受診しがほうがいいか、迷ったときは電話で相談も。すぐ病院へ行くべきか、様子をみて大丈夫かを、電話口で看護師さんがアドバイスをしてくれます。必要な場合は、小児科医につなぐことも。

☎ 診療日 毎日 ☎ 診療時間 19:00~翌6:00

☎ #8000(プッシュ回線の固定電話・携帯電話)
☎ 043-242-9939(ダイヤル回線、IP電話、光電話)

赤ちゃんが生まれたら家庭訪問

乳児家庭全戸訪問事業

出産すると、保健師さんや助産師さんが各家庭に来てくれます。出産後の育児の不安なことや、赤ちゃんの成長のようなど聞けるのも安心ですし、ちょっとした困りごと相談できるよい機会に。

☎ 対象 生後4か月までの赤ちゃんがいる全ての家庭に実施

☎ 内容 赤ちゃんの体重測定、育児相談、お母さんの心身や産後の生活などの相談、母子保健サービスの案内など

医療的ケア児の受け入れも!

市内の0~6歳までの医療的ケアの必要な子は、認定こども園風の丘で障がい福祉サービスの日中一時支援事業として受入が始まりました。園に在籍していても利用可能、保護者の就労の有無は関係なく利用ができます! 詳しくは松戸市障害福祉課、風の丘に電話で説明会の予約(047-375-8440)を!

小さいうちは特に、急変しやすい子どもの体調。夜に熱が上がって心配に…… そんなときに心強いのがやはり、大きな病院。松戸市内には、地域のかかりつけ医から、高度医療を担う大きな総合病院まで医療施設の数が多く、充実しており、質の高い医療が受けやすい地域。

千葉西総合病院



全国でもトップレベルの手術実績を誇る循環器内科が有名な総合病院。小児科は乳幼児健診や予防接種を含めた全般診療を、感染症対策の取られた外来スペースで診察を行っています。通常診療に加え、夕方診療(17時~19時・受付18時30分まで)も実施しており、急病にも対応できる体制となっています。産婦人科では「さくら産後ケアセンター」として産後ケア事業(家族の援助を受けられないなどの理由でお困りの際に、お母さんと赤ちゃんの新生活がスムーズに開始できるよう支援)も実施しています。

☎ 松戸市金ヶ作107-1
☎ 047-384-8111(代表)

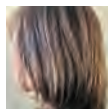
新松戸中央総合病院



新松戸駅から徒歩で行けるほど駅近、便利な立地の総合病院。小児科全般の診療と、乳幼児検診、予防接種全般に対応。消化器病センター、心臓血管センター、血液浄化センター、呼吸器センターの4つのセンターが中心となり、高度な医療を受けられます。コロナ禍においても感染対策を整え、安心できる体制にしています。

☎ 松戸市新松戸1-380
☎ 047-345-1111(代表)

My voice! 松戸ママたちもおすすめ



ベコリーナさん
(松戸歴10年・主婦)

子どもがいるので、大きな病院が近くあって、いざという時は夜間診療に行けます。急な病気、怪我の時に心強いです。初めて松戸に住んだときは、わからないことだらけでしたが、近所の人、子どもを通して知り合った人達がとても利用可能、保護者の就労の有無は関係なく利用ができます! 詳しくは松戸市障害福祉課、風の丘に電話で説明会の予約(047-375-8440)を!



えりさん
(松戸歴30年・看護師)

小学生と年長の子どものいますが、子どもたちが赤ちゃんのころ、よくお世話になったのは、「夜間小児急病センター」です。何度か駆け込みました。先生が優しくかったです! 住んでいるエリアによっては、駅や商業施設、病院も生活に必要なものが近くにあるところが、便利です。



しのりつさん
(松戸歴18年・主婦)

千葉県内では子どもの医療費が安いのがいいです。200円は助かります☆ やはり医療の体制が松戸は充実していると思ったのは、コロナのワクチン接種が始まったとき。30代ですが8月には2回接種していたので、ほかの地域よりも早く進んでいると感じました。



リエさん
(松戸歴3年・主婦)

松戸に引っ越してきて家族の体調が崩れたときに探し始めたら、病院の数がほんとうに多いなど実感しました。大きな病院が駅の近くにあったりするので、アクセスしやすいのは病院通いのストレスがなく◎。クリニックでも土日対応のところもあって、いざというとき、頭にあると慌てないですよ!

PART 2

豊かな暮らしにフォーカス!

～まつどで暮らす家族のStory～

松戸で子育て真っ最中の4家族に、松戸の住みやすさや、実際に子育てをするうえでの松戸のよさなど、たっぷりお話を伺いました。

三重野 Family

Profile

三重野 式彦さん_40歳

亜木さん_36歳

優陽くん_小学校3年_9歳

陽彩くん_幼稚園_5歳

松戸在住歴:9年

式彦さんは都内の会社に勤務、亜木さんは市内の中学校の給食関係の仕事に就く。子どもたちは教室に通うほど、サッカーに夢中。

松戸に住んだ理由:交通の良さ、自然の多さ。松戸のいいところ:土日でも診てもらえる病院、土手や大きい公園があるところ。

都会と田舎のいいとこどり!

〇〇 ちょうどいい 〇〇 が暮らしやすい

9年前に都内から松戸に引っ越してきた三重野夫妻。松戸市内に住む亜木さんのお姉さん一家を訪ねるうち、都内へも千葉県内の実家へも赴きやすいアクセスの良さ、自然の多さなどに魅力を感じ、引っ越しを決意したそう。「引っ越した翌年に長男、その3年後に次男が誕生。子どもができてからはより、松戸で暮らして良かったと思う機会が増えました。伸び伸びとサッカーができた、昆虫採集を楽しめる公園があるうえ、新鮮な食材がリーズナブルに手に入る市場やスーパー、話題のショッピングモール、さらには人気のベーカリーやレストランがたくさん! 買い物やお出かけに困ることが全くありません。休日は何しよう、どこに行こうと悩ましいほど(笑)。(亜木さん)。「松戸は利便性とのかさの両方を兼ね備えている街という印象。都会過ぎないし、田舎過ぎない……、全てにおいて、ちょうどいいバランスですね。ちなみにおすすめの場所は、江戸川沿いの土手。松戸在住のみなさんがウォーキングやピクニックをしたり、楽器を演奏したり、各々楽しんでますよ。僕は休日の夕方、スカイツリーと夕陽が織りなす絶景を見ながら、息子とランニングをするのが好き」(式彦さん)。

“自然あふれる松戸は子育てに最適な街です”

江戸川沿いの土手はわが家のお気に入りスポット!



土手でのランニングは式彦さんの健康、サッカーに励む子どもたちの基礎体力アップのためはもちろん、親子のコミュニケーションにも絶好とか。休日には持ち運び可能なゴールを持参し、兄弟でサッカーを楽しむことも。体を思いきり動かしたあとは、ピクニック気分ランチも。「1日中いても飽きません。こんな風に自然の中で家族と過ごす時間こそ、最高に幸せ!」と亜木さん。



「世界一の感謝状」に出演!

2018年に制作された、松戸市のPRムービー「世界一の感謝状」に出演していた三重野ファミリー。約3年経って、子どもたちは大きくなりました! YouTube「まっちゃんねる」のをぞいでみてください。



柳川 Family

Profile

柳川健史さん_32歳

夕香さん_32歳

結珠香ちゃん_小学校3年・9歳

柗史くん_小学校1年・6歳

松戸在住歴:24年

県外の会社に勤める健史さん、ネイリストの夕香さんはともに松戸市育ち。子どもを通じ、友人も増え、松戸ライフをどこも満喫中。

松戸に住んだ理由:地元のため、なじみがあったから。

松戸のいいところ:充実した子育て支援、夜間小児救急センターがある点。



〇〇 地元・松戸での暮らしは あたたかくて、笑顔が絶えない 〇〇

「松戸は緑が多いし、人があたたかい！ だからか、都内から松戸に帰ってくると、ホッとします」という柳川一家。お出かけしない休日は自宅でリラックス！ 子どもたちは愛犬と戯れたり、夕香さんは子どもたちとネイルサロンごっこも。夕香さんは「夫の後押しもあり、2年前にネイリストの資格を取得。将来は自宅でネイルサロンを開くために準備中です」と話します。

念願のマイホームとマイカーをGET。 松戸だからこそ実現できた暮らし

柳川さんご夫妻は松戸市内の同じ中学校の同級生同士。22歳で結婚し、現在は小学校3年生の長女、1年生の長男、愛犬とマイホーム暮らし。夫婦ともに地元・松戸への思いは強く、まさに“ホーム”といったところ。

「地元ということで、両親や友達の協力はもちろんですが、並行して行政の子育て支援にもとても助けられているわが家。子どもたちが小さかった頃は『おやこ DE 広場』で子育てコーディネーターさんに育児相談に乗ってもらって。子育てのプロに食事などの悩みを聞いてもらい、アドバイスをいただけたのは本当に心強かったです。まわりにも、小学校の放課後 KIDS ルームや幼児同乗用自転車の購入補助制度を利用しているなど、行政の子育て支援に助けられているママ友はたくさん！ 駅のバリアフリー化も進んでいて、子連れに優しい街だなと常々感じますね」（夕香さん）。「休日の楽しみは庭で家族と BBQ をしたり、愛車でショッピングモールに買い物へ出かけたり、子どもの友達家族と公園で遊んだり……。良い意味で、ほぼ松戸で完結できちゃいます！ それから、都内に比べ、マイホームや車を手に入れやすい環境だと思うので、若い世代のパパママたちにも自信を持って、松戸での暮らしをおすすめしたいです。生粋の松戸育ちの自分たちが言っているから、間違いないはず（笑）」（健史さん）。



“子どもにも親にも優しいから、
安心して子育てができます。”



塚野 Family

平日は都内で忙しく働き、
休日は松戸でリラックス！

夫婦で都内の会社にお勤めの塚野ご夫妻。松戸に住むきっかけは社宅がたまたま松戸にあったからですが、実際に暮らしてみたら、想像以上にメリットがたくさんだったそう。「松戸駅の駅前には人が多く、喧騒のイメージが強かったのですが、少し離れると緑が多く静か。人も穏やかで、とても住みやすいです。そして、子育て環境も充実。娘が通っている保育園は仕事の行き帰りに送り迎えがしやすい駅前ですし、しかも広々とした園庭も。子どもにも親にもうれしい環境です。ちなみに松戸市の『まつど DE 子育てアプリ』がすごく便利で、わが家では大活躍！ 40回以上接種する煩雑な予防接種の管理を自動でスケジュールリングしてくれ、接種日近くなるとお知らせしてくれるので、接種忘れの防止に。こんな風に松戸は手が届きにくい部分もきめ細かにフォローしてくれ、ありがたい限り」（彩夏さん）。「かつては縁がなかった松戸ですが、今ではすっかり松戸LOVER（笑）。休日は家族で公園に行き、のんびり過ごすのが恒例です。平日は都内で忙しく働いている分、休日のこんな家族時間が最高の癒しですね」（耕介さん）。



「わが家からも近い21世紀の森と広場は、広々として自然を感じることができて、大好きな場所。この夏できた大型遊具は、2歳になる娘もとってもお気に入りです」



Profile

塚野耕介さん_33歳

彩夏さん_32歳

理乃ちゃん_保育園_2歳

松戸在住歴:4年

耕介さんの仕事の関係で、都内から松戸へ。彩夏さんは産休・育休を経て、今春から仕事復帰し、夫婦ともに都内の会社に勤務。

松戸に住んだ理由:会社の社宅があったため。

松戸のいいところ:公園が多く、子どもをのびのびと遊ばせてあげられるところ。



「一般的にはイヤイヤ期と言われる年齢の娘ですが、公園に行くと終始、笑顔！ 見知らぬ方が声をかけてくださっても、人見知りせずにニコニコ笑顔を振りまいていますね」と彩夏さん。近所の公園から21世紀の森と広場まで、お気に入りの公園は松戸市内にたくさん。春には桜、秋には紅葉を見たり、ときにはお弁当を持ってピクニックをしたり……、年中楽しんでいる模様。

松戸は新たな挑戦を あと押ししてくれます



大場 Family

Profile

大場 友さん_39歳

恵梨奈さん_36歳

知くん_小学校1年・6歳

楽くん_保育園・2歳

松戸在住歴:友さん39年・恵梨奈さん9年

2020年より、友さんの地元・松戸にて「亀吉農園」をスタート。収穫した野菜を使った料理を提供するレストラン「亀吉農園 別館」も経営。

松戸に住んだ理由:都内や成田空港、さらには夫婦の両実家へのアクセスが良いため。

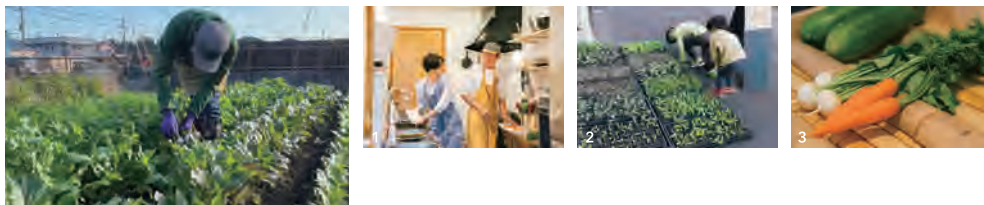
松戸のいいところ:東京の隣にありながら、自然が豊か&静かな点。

多種多様な人たちが集いつつも、 程よい距離感が松戸の魅力

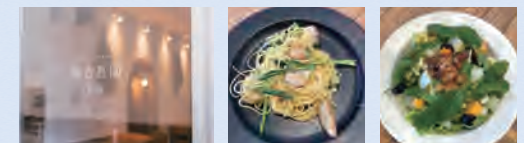
大場夫妻は農薬・化学肥料に頼らない野菜作りを行う「亀吉農園」を運営。結婚を機に友さんが生まれ育った松戸に住み始め、その後、農業を開始したそう。

「私はサラリーマン、妻はスキージャンプの選手のあと、専業主婦として過ごしていましたが、昨年、一念発起して10代の頃から興味があった農業を始めました。ちなみに松戸は私たちのように異業種に挑戦したり、オリジナリティあふれるお店を経営する若い世代が多く、とても刺激的な街。人とのつながりも近すぎず遠すぎず、程よい距離感なので、子育てがしやすいと思います」(友さん)。「松戸で子育てをして良かったのは、素晴らしい幼稚園・小学校・放課後児童クラブに出会えたこと。先生や支援員さんの指導はきめ細やかで、子どもたちは『楽しい!』『早く行きたい!』といつも言っています。こんな環境に恵まれたのも、子育て支援が行き届いた松戸ならではの。そして、自然豊かな環境もポイント。子どもたちは小さな頃から自然に触れ合っているの、道端に咲く小さな花や風、雲などから、季節の変化を感じ取ってくれます。そんなとき、ああ、松戸で子育てしていて良かったなと感じます」(恵梨奈さん)。

自分の家族もお客様も居心地の良い空間に!



1. お店で出すサラダやパスタは朝、畑で収穫した野菜をたっぷり使って。市内対象で野菜の配達、定期宅配も。2. 店先で葉野菜の苗を育てています。3. 野菜の販売コーナー。フレッシュな葉つき人参が並びます。4. 子どもたちが遊べるキッズスペース。「週末は子どもがレストランで過ごすことも、ここは第二の家というくらい、家族みんなで過ごす時間が長いですね。お客様にとっても、居心地の良い家のように思ってもらえたらうれしいです」と友さん。



やさいのレストラン『亀吉農園 別館』

📍 松戸市稲台1-21-1 あかぎハイツ107

🕒 木・金・土曜 11:00~14:30

📱 @farm_kamekichi 席の予約はDMにて。

野菜の配達・定期便は「亀吉農園」<https://kamekichi3.theshop.jp/>

PART 3

松戸には歴史があったり、店主のこだわりが詰まったお店が多数。そこで、地元在住ママの口コミと一緒に人気店をピックアップします。毎日の暮らしがおいしく、楽しくなること必至！

まつど暮らしを豊かにする STORYのあるお店たち

毎日通いたくなる、
地元の親子に愛されるパン屋さん



焼き菓子やもちり食感の角食パン、黒糖くるみパンなどの創作パンから自家製天然酵母を使用したハードパンまで、30種類以上の商品が並びます。店内にはイトインでできるちょっとしたスペースが、またお店の隣には公園があるので、そこでもいただくのもおすすめ。



子どもが安心して食べられる
パンを作るのがモットーです

2017年に開店した、長谷部直紀さん・友美さんご夫婦が営む「パンとおやつマルサン堂」。直紀さんは都内のパン屋さんを中心に修行を積み、友美さんはパティシエとして働いた経験の持ち主です。小さい子どもでも安心して食べられるよう、小麦粉は全て国産小麦、砂糖はてんさい糖のみを使用し、添加物は不使用。さらに季節の野菜・果物は市場や農家さんから買い付けしたもの、パンのフィリングなどはできる限り、店内で手作りのものを使うというこだわりは、2歳の娘を持ち、近々もうひとりお子さんが増えるパパママの長谷部ご夫婦ならではの、おうちでいただくのももちろん、近くの21世紀の森と広場へ遊びに行く際のおともにもぜひ、購入してみてください。



優しい味わいのパンとお菓子が人気！
パンとおやつ **マルサン堂**



☞ 松戸市常盤平柳町18-1
つばみハイツ102
☎ 10:00~18:00 (定)月・火曜
☎ 047-718-2543
<https://www.marusando.shop>
@marusando_oyatsu

Tokoia coffee



☞ 松戸市総台2-38-1 あかぎ荘102 (定)木・金曜
☎ 050-5579-8071
@tokoiacoffee

ご近所さんからもうひとつの居場所と言ってもらえるのがとても嬉しくて

コーヒー屋として、松戸でのイベントに出店したときに知り合った皆さんの雰囲気、ゆるくつながりながらも一体感があるところが気に入って、次に拠点を構えるなら松戸と定まったそう。松戸では4年前から豆屋として活動始め、2020年の暮れ、総台にお店をオープン。「こじんまりとしたこだわりのお店が多い総台は注目しているエリアで、Tokoiaさんはおすすりです。ゆっくりとお茶しに行きたいな」(あきこさん)



コーヒー豆は生豆の状態、オルゴールを聞かせて熟成させています。店主はバリスタ、焙煎士、オルゴールセラピストの肩を持っています。

BEBOP BAGEL



細い路地の奥、さらに扉の先にもちもちベーグルが待っています

松戸駅周辺は昔ながらの商店も残っていて、古さと新しさが混ざり合って味があるエリア。最近古いビルをリノベーションしたカフェや飲食店も増えてきて注目の場所でもあります。そこに5年ほど前から店を構えているもちもちベーグルが自慢のお店。「床屋さんの横の路地を入るのですが、ここかな？と不安になってもぜひ行って。そこには絶品ベーグルが！」(せいさん)



シンプルなベーグルはもちろん、ベーグル生地のあるバターサンドや、甘い系、しょっぱい系とオリジナリティあふれるラインナップ。



☞ 松戸市本町6-13 理容そのべ2階
☎ 11:00~18:00 ※売り切れの場合は閉店
(定)火・水曜 ☎ なし
@old_figuropeoples_bebopbagel

It's Hot!

「松戸発！ 店舗をもたないかわいい焼き菓子屋さんが増えています！」(リエさん)



「作業の合間に移動喫茶ニュージコへ行くのが楽しみ。営業日と出現場所はインスタ@fujicoffee2016でチェック」(やつやつさん)

季節の焼き菓子 Charte



店主のふるさと和歌山の果物を中心に、旬の実りを生かした焼き菓子を作っています。通販、イベント出店、工房販売、カフェへの卸しなど、随時SNSで告知しています。

@charte_tarte

やつやつ



「日々の暮らしにおやつを」をコンセプトに、パウンドケーキやクッキーなどの焼き菓子を販売。時折パンに巡り合えることも。通販、カフェ、イベント販売などのお知らせはHPやSNSで。

☞ 松戸市常盤平4-8-15 ウエキビル203
☎ 070-4440-2292 ※工房は予約販売
<https://yatsuyatsu.com/>
@yatsuyatsu88

地域密着が嬉しい新鮮な
食材が身近に手に入る



農産物直売所

げんきばたけの会

市場の空気を感じながら
新鮮な野菜を買う人気の青果店！

食材の目利きであるお店の人と会話しながら、おいしい野菜を買うことや、食べたことがない食材を教えてもらうことは、とっても楽しい食のワクワク体験。松戸の台所、南部市場にある食材店ですが、一般のお客さんもウエルカム。「野菜からフルーツ、加工食品から干物まで、幅広くそろいます。BBQ やキャンプの食材調達は必ずここです」(せいさん)



「対面で食材のことをお客様と積極的に話すようにしています。食べ方や調理の仕方もどんどん聞いてくださいね」と社長さん。

☎ 松戸市松戸新田30
松戸南部市場内
🕒 8:00 ~15:00
📅 日曜・祝日・休市日
☎ 047-703-1831

松戸南部市場

松戸の食を支える台所。
魚介類、水産加工品、食品から、食堂まで。



☎ 松戸市松戸新田30
🕒 物販 6:00 ~13:00頃 食堂 7:00 ~16:00頃
📅 日曜・祝日 水曜不定休 ☎ 047-363-2222
📍 @matsudonanbu_ichiba
<https://www.matsudo-nanbuichiba.com/>

題目屋 安藤豆腐店



明治時代から続く豆腐屋さん
焼きドーナツも注目です！

代々続くお豆腐屋さんですが、5代目が豆乳とおから入りの焼きドーナツを作ったり、地元のお店とコラボしたり、新しいメニューに次々と挑戦し進化を続けています。「シンプルなお豆腐やお揚げが特においしいですね。がんもどきも気に入っていて、こちらでおでんの具を調達すると最高」(リエさん)

☎ 松戸市松戸1281 ☎ 8:30 ~19:00
📅 土曜・祝日
(月曜が祝日の場合、日曜休み月曜は営業)
☎ 047-362-3736
📍 @ando_tofuten



時期によって豆腐に使用する大豆
を変えているこだわりのごい！



My voice!

松戸ママたちもおすすめ



柳川夕香さん
(松戸歴24年・ネイリスト)

松戸といえばラーメンと言われることもありますが、ドイツパンのツOPPがやっぱり一番有名かもしれません。このベーグルが大好きです。



リエさん
(松戸歴3年・主婦)

魚を尾頭つきで欲しいときなど、必ず松戸南部市場へ。通販系の焼き菓子屋さんは手土産にするのに喜ばれるので、最近よくチェックしています。



せいさん
(松戸歴5年・会社員)

コロナ禍のおかげで地元のお店をめぐるようになって、新しく、素敵なお店がたくさんあるのが発見でした。おいしいパン屋めぐりが好きです。ツOPP、マルサン堂、グランクルが鉄板です。

生活雑貨からお花まで
暮らしを彩るお店



山田屋の家庭用品

暮らしまわりの道具が揃う
現代の荒物屋さん



天保2年に創業という老舗の山田屋さん。現在の11代目店主による、荒物雑貨、キッチン用品、アウトドア用品から、昭和なレトロ雑貨まで、幅広いセレクトが楽しいお店。「地元なので、ずっと昔からあるとは思っていましたが、先日入ってみたら楽しかったです。松戸のかつ橋ですよ」(えりかさん)

☎ 松戸市本町12-8
🕒 10:30 ~18:30
📅 月・火曜 ※祝日の場合営業
☎ 047-362-3119
📍 @yamadaya_matsudo



smokebooks

古本、洋書まで絵本の品揃えが豊富
雑貨や文房具に大人も心躍ります！



稔台のシンボルマンション、あかぎハイツの1階にある本屋さん。新刊から古本、和洋問わず幅広いセレクトの絵本がぎっしり。アート本もたっぷりで見応え十分の店内です。「絵本が大好きな娘を連れてよく訪れます。でも母の方がテンションが上がってしまう魅力的な品ぞろえ」(あきこさん)

文具やインテリア
雑貨、お菓子もあ
ちこちにディスプレイ
されていて、何時
間でもいられそう！

☎ 松戸市稔台1-21-1
あかぎハイツ113号室
🕒 12:00 ~18:00 📅 月曜
☎ 047-705-0816
📍 @smokebooks_minoridai
<https://www.smokebooks.net/>



おかやま生花店

友達へのギフトにも
喜ばれる花屋さん



土手に向かう通りがあるので、散歩の途中に寄っていかれるお客様が多いとか。お花のセレクトに店主のセンスが光ります。「郊外に住んでいると、素敵な花屋さんに会えることが少なかったのが、オープンを知ったときに嬉しくなりました」(あきこさん)

店内にはお花のほか
に洋服も。お店では
リース作り会などワー
クショップも不定期
で開催しています。

☎ 松戸市松戸2050
🕒 11:00 ~19:00 📅 木曜
☎ 080-8700-6539
📍 @okayama.seikaten



My voice!

松戸ママたちもおすすめ



あきこさん
(松戸歴4年・会社員)

おいしいお店や、おもしろいお店を見つけるのが好きなので常にSNSをチェック。子連れにおすすめしたいのは、キテミテマツのタリーズのベビーカー優先席、ブルーレ屋上のグリーンルームと屋上遊具。



大場 友さん
(松戸歴39年・亀吉農園)

若手の方が當んだり後を継いだりしている飲食店や雑貨店、クリエイターやアーティストによる独自性のある店が多くておもしろいですよ。たくさんおすすめはありますが、あえて昔からある、お菓子工房ポニーのパナナパイを推します。

